



社会福祉施設等

ボランティア・コーディネーター研究協議会

～必要なボランティアを集め、安全に活動するために～



開催趣旨

ボランティアは、福祉サービス利用者の方々の生活をより豊かなものにするだけでなく、スタッフにとっても日常の施設運営を支えるうえで大切なパートナーです。

しかし、一般の人たちが福祉施設でどんなボランティアができるのかわからなかったり、来てくれているボランティアが高齢化・固定化し、若い世代のボランティアが定着しないといった課題もあります。そこで、今回はインターネットを使って、ボランティアをどう集めるのか、また、その際の注意事項について学んだ後に、高齢・障がい・児童分野に分かれ、ボランティアの集め方や定着の仕方について情報交換をします。

また、ボランティア活動が安全に行われるためにどのような準備や対策が必要なのかについても、ボランティア保険の対応事例や施設現場での取り組みから考えたいと思います。最後に、地震や大雨などの災害時のボランティア受け入れについても情報提供させていただきます。

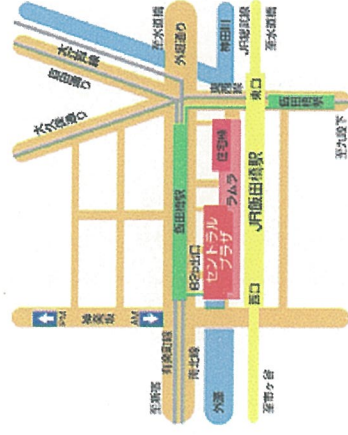
日 時 2014年11月28日(金) 10時～17時

会 場 飯田橋セントラルプラザ 12階 他

東京都新宿区神楽河岸1-1

JR・地下鉄 飯田橋駅下車

(有楽町線、南北線、東西線、大江戸線：出口B2b)



主 催 東京ボランティア・市民活動センター

TEL : 03-3235-1171 FAX : 03-3235-0050 <http://www.tvac.or.jp>

東京ボランティア・市民活動センターは、営利を目的とせず、さまざまな分野のボランティア活動や市民活動、NPOなどの推進・支援を行っています。(運営主体：社会福祉法人東京都社会福祉協議会)

対 象 ①社会福祉施設等のボランティア受け入れ担当者および施設長・管理職の方々

②社会福祉協議会・ボランティアセンター等ボランティア活動推進団体の職員

③その他、施設におけるボランティア活動の推進にかかわる方、関心のある方

定 員 120名

参加費 1名につき 3,000円

社会福祉施設等ボランティア・コーディネーター研究協議会

～必要なボランティアを集め、安全に活動するために～

<プログラム>

【開会】

10:00

【基調説明と質疑応答】

10:10～12:00

①現代のボランティアを取り巻く状況

介護保険制度の改定や災害対応などの社会的動きや現代のボランティアの傾向について

東京ボランティア・市民活動センター 所長 山崎 美貴子

②インターネットでの安全なボランティアの集め方

ホームページやSNS などを使ったボランティアの集め方と配慮すべきことについて

ヤフー株式会社 COO 事業推進部 松本 裕也さん

③ボランティア活動の事故への対応

福祉施設のボランティア活動で起きている事故とボランティア保険での対応について

三井住友海上火災保険株式会社 東京公務室 楠嶺 浩志さん
有限会社 東京福祉企画 大墨 敏夫

【分散会 (ワークショップ)】

13:00～15:45
(休憩含む)

第1分散会：高齢者関連施設

第2分散会：障害者関連施設

第3分散会：児童・母子関連施設

事前アンケートで収集した各施設の事例を紹介しながら、前半はボランティアの効果的な集め方について、後半はボランティア活動の安全対策について、各施設の取り組みを情報交換し、学びあいます。

【全体会】

①各分散会報告

②災害時のボランティア受入について (東京ボランティア・市民活動センター・災害担当)

③まとめ (東京ボランティア・市民活動センター)

16:00～17:00

■申込み方法

11月21日(金)までに、別紙の参加申込用紙に必要事項を記入の上、ファックスまたは郵便で下記までにお送り下さい。ホームページからも申込みます。定員になり次第締め切らせていただきます。

なお、研修内容を充実させるために、事前アンケートにもご協力ください。

■申込み・問合せ先

東京ボランティア・市民活動センター (担当：河村・小野・圓藤)

〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ 10 階

〔電話〕03-3235-1171 〔ファックス〕03-3235-0050

〔ホームページ〕<http://www.tvac.or.jp/>